

ようやく例年になく寒い冬が終わりを告げ、全国的に例年よりも早く桜前線も日本列島をかけぬけ、あわただしい新年度を迎えました。皆様何かとお忙しい日々を送っていらっしゃるものと存じます。

平成30年度初めての全国公文協情報フォーラムをお届けします。

異動等で初めてこの情報フォーラムをお読みになる方、そして引き続きご愛読いただける方、今年度も皆様にお役に立つ情報をお届けするよう一層努力してまいりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

なお、今号より「会員等からのお知らせ」というコーナーを新設いたしました。催しの案内や人材募集等、さまざまな情報交換にお役立てください。皆様からの、耳寄りな情報をお待ちしております。

当メールマガジンは、ご登録いただいた皆様に加え、名刺交換をさせていただいた方にもお送りしております。皆様の情報収集の一助として頂ければ幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目次 -----

[1] 全国公文協からのお知らせ：

総会・研究大会 参加募集開始／理事会・専門委員会／
松竹大歌舞伎 西コース募集／年会費のお知らせ

[2] ピックアップ：

文化芸術推進基本計画（第1期）が閣議決定／
文化審議会の動向／文化庁「文化芸術創造拠点形成事業」
「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択一覧／
文化芸術振興費補助金による助成対象活動が決定／
文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）被表彰都市が決定／
ニッセイ・バックステージ賞／
セゾン文化財団「舞台芸術の広報・宣伝」研究会 参加者募集

[3] 会員等からのお知らせ

熱帯 JAZZ 楽団「エデュケーション・プログラム」／
日本テレビ小鳩文化事業団 スクール・コンサート 開催地募集／
JACCA「文化施設等の耐震天井セミナー」／
施設予約・チケット販売システム導入セミナー開催／
日本室内楽振興財団 グランプリ・コンサート2019

**[4] 地震に備える！～『劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』より～
第1回 地震発生直後の初動編 ～地震発生！ そのときあなたは～**

[5] 助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

★平成 30 年度 総会・研究大会（高知大会）

～参加募集が始まりました～

本年度の定時総会・研究大会は、6月7日（木）～8日（金）に高知市文化プラザ（高知県高知市）で開催します。

開催概要：<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

研究大会への参加を希望される方は、5月23日（水）までに、全国公文協のウェブサイト申込フォームよりお申込みください。

◎申込み：https://zenkoubun.jp/about/meeting_entry.html

定時総会・研究大会開催通知につきましては、4月17日頃に、正会員施設へ郵送します。出欠葉書（委任状）は5月上旬にお送りしますので、5月23日（水）までに、必ず、全国公文協事務局宛てにご返送いただきますようお願いいたします。

★理事会・専門委員会 開催のご案内<再掲載>

平成 30 年度第 1 回理事会と専門委員会を、以下の通り開催いたします。

日時：5月22日（火）

午前 専門委員会

午後 理事会

場所：東京都中小企業会館

東京都中央区銀座 2-10-18

なお、第 2 回理事会・専門委員会は 10 月 23 日（火）に開催予定です。

=====

★〈正会員対象〉平成31年度全国公文協統一企画“松竹大歌舞伎”
～西コースの募集（公演希望館調査）について～

=====

平成31年度の松竹大歌舞伎は4月、7月、9月に公演を予定しております。

9月（西コース）の公演希望館調査についての照会を

4月17日頃発送する予定です。

申込締切は5月14日FAX必着です。

4月（中央コース）、7月（東コース）公演については募集を締め切りました。

何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

=====

★平成30年度 年会費のお知らせ〈再掲載〉

=====

4月1日付で平成30年度年会費の請求書を郵送いたしました。

5月31日（木）までにご入金ください。よろしくようお願い申し上げます。

【2】ピックアップ

★文化芸術推進基本計画（第1期）が閣議決定

3月6日の閣議において、
文化芸術推進基本計画（第1期）が閣議決定されました。
文化芸術推進基本計画は、文化芸術基本法に基づき、
文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために
政府が策定するものです。

▼ 基本計画の内容等は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1402067.html

★文化庁 文化審議会の動向

～第17期文化審議会第6回総会及び第18期文化審議会第1回総会～

3月23日（金）、第17期文化審議会第6回総会が開催され、
各分科会・部会からの報告が行われました。

また、4月6日（金）には第18期文化審議会第1回総会が開催され、
会長等の選任や文化政策部会等の設置について検討されました。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1402414.html

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1403043.html

★文化庁「文化芸術創造拠点形成事業」及び

「国際文化芸術発信拠点形成事業」の採択一覧が公表

文化庁の地域の文化活動支援の助成金制度のうち、

平成 30 年度「文化芸術創造拠点形成事業」と
平成 30 年度「国際文化芸術発信拠点形成事業」の採択一覧が公表されました。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/chiiki/index.html>

=====
★平成 30 年度文化芸術振興費補助金による助成対象活動が決定！
～劇場・音楽堂等機能強化推進事業など～
=====

日本芸術文化振興会は、芸術振興費補助金による助成対象活動を発表しました。
応募数は 827 件、採択数は 561 件でした。

なお、本事業は、平成 29 年度までは文化庁が「劇場・音楽堂等活性化事業」
として実施していたものですが、一部事業の見直しを行い、平成 30 年度から
日本芸術文化振興会が実施することになったものです。

▼ 詳細は日本芸術文化振興会のウェブサイトをご覧ください ▼

http://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/kikin/joho/h30/20180330_hojyokin.pdf

=====
★文化庁 平成 29 年度文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）
～被表彰都市が決定しました～
=====

平成 19 年度より実施されている文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）。
平成 29 年度は可児市（岐阜県）・北九州市（福岡県）・熊本市（熊本県）の
3 市が被表彰都市に決定しました。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1402959.html

=====
★第 24 回ニッセイ・バックステージ賞〈再掲載〉
～4 月 27 日が締切です～
=====

(公財) ニッセイ文化振興財団は、舞台芸術を裏から支え、優れた業績を挙げている舞台技術者＝「裏方さん、職人さん」を顕彰する「ニッセイ・バックステージ賞」を運営しています。現在、第24回の表彰候補者を公募しています。締切は4月27日(金)です。ふるってご応募ください。

▼ お問い合わせは (公財) ニッセイ文化振興財団まで ▼

URL : <http://www.nissaytheatre.or.jp/outline/business.html#nba>

TEL : 03-3503-3115 FAX : 03-3581-3493

担当 : 藤森

=====
★公益財団法人セゾン文化財団 「舞台芸術の広報・宣伝」研究会
～参加者募集～
=====

作品をより多くの人々に届けるための、広報・宣伝にはどのような方法があるのでしょうか。チラシ、ダイレクトメールといった従来の手法の生かし方や、インターネット、SNS等の効果的な広報・宣伝方法を考える研究会です。

会期 : 2018年5-9月 計5回、各回10:30～(2-3時間)

5月11日(金)、5月25日(金)、7月2日(月)、7月27日(金)、9月28日(金)

会場 : セゾン文化財団森下スタジオ新館ラウンジ

<http://www.saison.or.jp/studio/access.html>

対象者 : 舞台芸術の広報・宣伝のための画期的なアイデアを考え、実践することに強い意欲を持つ舞台芸術関係者
(定員15名程度、原則として全回参加できる方)

参加費 : 無料

申込 : 4月22日(日)までに e-mail:workshop2018pr-XXX-@saison.or.jp

(※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。) に必要事項を明記の上、お申込ください。お申込方法、研究会の詳細は下記サイトをご参照ください。

http://www.saison.or.jp/studio/events/pub_research.pdf

【3】 会員等からのお知らせ

=====

★熱帯 JAZZ 楽団「エデュケーション・プログラム」

～プロミュージシャンによるワークショップ&コンサートでの共演～

=====

わが国のほとんどの中学・高校には吹奏楽部（ブラスバンド部）があり、コンクール、発表会を目標に活動しています。

本プログラムは、さまざまなことを最も吸収できる年齢の中・高生に、著名なプロフェッショナルのジャズビッグバンドの指導と共演により、技術の向上とともに、音楽する喜び（感動する心、人を思いやる心、自分を素直に表現する心）を体験していただくことを大切にしております。

なお、当企画は長年にわたって東急文化村で実施してきた事業をもとに、熱帯 JAZZ 楽団と協働して実施いたします。

ぜひ、全国のホールの皆様に、本企画の目的・意図をご理解いただき「エデュケーション・プログラム by JAZZ」の実施をご検討いただければ幸いです。

企画書が必要な場合は、以下にメールまたはお電話いただければお送りいたします。

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

武井明彦・武井企画（賛助会員）

TEL : 090-6529-9146

Email : akihiko-takei-XXX-@hotmail.co.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

=====

★日本テレビ小鳩文化事業団

～スクール・コンサート企画の提案と開催地の募集～

=====

当事業団では、「日本語の持つ力」に着目し、「日本の名曲コンサート」や「美しい日本語を学ぶ」ことを目的として、任意の学校でのコンサートを実施しております。

今回ご提案するのは、学校間の垣根を越えて
公立ホールと共催で実施するスクール・コンサート（音楽鑑賞会）です。

次代を担う子供たちに正しい日本語を学んでもらうとともに、
本物の舞台芸術に触れる機会を創ることで、
子供たちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的としています。

当コンサートは公益事業として実施するため、制作経費の全額を財団が負担し、
ホール側には会場費等の一部経費をご負担いただきますが、
まずは開催を希望される会館を募集いたしますので、
ご検討いただきますようお願いいたします。

▼ 企画書・申込書はこちら ▼

<http://www.ntvkb.jp/>

▼ お申し込み・お問合せはこちらまで ▼

公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団

Email : nkb-XXX-@ntvcf.or.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

※折り返しご連絡いたします。

=====

★JACCA「文化施設等の耐震天井セミナー」

～本年も開催します！～

=====

昨年、日本耐震天井施工協同組合（JACCA）と当協会の共催で
耐震天井セミナーを開催したところ、
参加できなかった皆さんから多数のご要望をいただきました。
ご要望にお応えし、今年度も以下の予定で開催いたします。

全国公文協会会員や自治体関係者の参加費は無料となっていますので、
ぜひご参加ください。

○日程・開催場所（募集は5月1日からとなります）

- ・6月14日（木） 名古屋 名古屋国際センター
- ・7月12日（木） 東京 目白大学新宿キャンパス「研心館ホール」
- ・7月19日（木） 大阪 大阪市立中央公会堂「中集会室」

開催時間は全会場とも共通で、受付 13:00、開会 13:30、閉会 16:30 の予定です。

▼ 開催概要及び申込方法は、以下をご確認ください ▼

<http://www.jacca.or.jp/>

=====

★施設予約／チケット販売システム導入セミナーを開催します

=====

公立文化施設の二大事業である「貸館事業」と「自主事業」。
その業務・運用をサポートするコンピューターシステムがあります。
製品はそれぞれ 5～10 種ほどあり、各メーカーの特性を活かして展開しています。

このたび株式会社パストラーレ（賛助会員）では、
システムの歴史や方向性、最新のトレンドなどを解説し、
システムを利用するとどのように業務効率をアップすることが可能なのか等、
コスト面も含めて解説するセミナーを、下記にて開催いたします。
(全国公文協 総会・研究大会の閉会式後の時間帯です)

◇日時：2018 年 6 月 8 日(金) 13:00～15:00

◇場所：高知市文化プラザ かるぼーと

◇テーマ：施設予約／チケット販売のシステム化によるメリット

- ・システムが登場した 20 数年前と現在のシステム事情
- ・利用者ニーズの変化と最新のトレンド機能
- ・オンプレミスとクラウドサービスの違い
- ・業務効率を劇的にアップできた具体例

◇施設予約、チケット販売の順に、途中休憩を挟んで解説いたします。

▼ お申し込み・お問合せはこちらまで ▼

株式会社パストラーレ

TEL : 03-3320-6200 (セミナー担当)

Email : contact-XXX-@pastorale.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

=====

★日本室内楽振興財団 グランプリ・コンサート 2019
～来年度 開催地募集～

=====

日本室内楽振興財団（準会員）は、
毎年「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」を主催するとともに、
毎年11月にこの催しの優勝団体を招聘して
「グランプリ・コンサート」を開催しています。

このたび、「グランプリ・コンサート」の開催地を募集することとなりました。
演奏者は、2017年5月に開催した同フェスタの
メニューイン金賞受賞団体「デュオ・プロコピエフ・ダフチャン（ロシア）」
（ドムラ・バヤン）です。

この機会にグランプリ・コンサートの開催をご検討ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。昨年の模様もご覧頂けます。

http://www.jcmf.or.jp/news/detail.php?news_id=71

▼ 問い合わせ先 ▼

公益財団法人日本室内楽振興財団 電話 06-6947-2184

【4】〈新連載〉劇場・音楽堂等に関する基礎知識 第1回
～震災発生時に、どう対応する？～

東日本大震災、熊本地震と、劇場・音楽堂等に影響を与える大きな地震が続いている中、全国公文協は3月に『地震だ!! どうする!? 劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』を発行し、「地震発生直後の初動編」「事前準備編」「事例編」の3部形式で、大規模地震発生時の対応についてまとめました。

本連載では3回にわたり、本ハンドブックの各章の概要を紹介します。今、どの地域にあっても大地震は他人事ではない身近な危機となっています。今日から、そしてできることから防災・減災に着手いただければと思います。

■□■ 第1回 地震発生直後の初動編
～地震発生！ そのときあなたは～ ■□■

活断層だらけの国・日本では、大地震はいつでもどこでも起こりうるものです。皆さんが劇場・音楽堂等に勤務している間に、高い確率で大地震は起こります。各施設では日頃からそのような認識を持ち、いざというときの初動対応について確認しておいてください。

地震のときに最優先すべきは、「命」と「身の安全」です。まずは自分の命を守り、次に来館者や同僚の命を守ることを心がけてください。ものが壊れても、それらはお金と時間があれば復旧できます。

ほかに覚えておいていただきたいことは、次のようなことです。

- ・チームワークで動くこと
- ・自分の判断に自信をもつ
- ・公演は、中止のときは自然に止まる
- ・あわてて外に飛び出さない、飛び出させない
- ・情報は共有する
- ・住民にはできる限り支援の姿勢で
- ・ひと揺れでは終わらない。二次災害に備える

上記をふまえ、このハンドブックの第1章では、大地震発生時の初動対応行動のフロー図や役割分担、運営事務室の動き方、舞台担当の動き方、避難誘導について、さらには帰宅困難者や被災者の受け入れや業務の再開などについて、

具体的に示しています。ぜひ、参考になさってください。

* 『地震だ!! どうする!?! 劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』PDF は
以下の URL で全文公開されています。

<https://www.zenkoubun.jp/publication/handbook.html>

【 5 】 助成等に関する情報

現在募集中・締切間近の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
締切の近いものについては、再掲載も行っています。

★☆☆ 助成情報【再掲載】 ★☆☆

=====
★野村財団 音楽部門
(4月27日締切)
=====

若手芸術家の育成および
芸術文化の国際交流を目的とする活動などに助成されます。

▼ 詳細は、野村財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.nomurafoundation.or.jp/category/culture>

=====
★芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動
(5月25日受付開始、5月31日締切)
=====

映画芸術の普及・発展に寄与する目的で開催される大規模で優れた映画祭や、
日本映画の特色ある上映活動に対して支援されます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/grant/applicant/download03.html>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」平成30年度第1号
(通巻第80号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「各館だより」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購読いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◎公文協公演情報&TICKETS (公チケ)

⇒ <https://www.zenkoubun.jp/ticket/index.html>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
